

平成20年度第一回人財育成委員会『若手交流会』実施報告

(中小企業人材確保推進事業)

当委員会では毎年恒例となっております人財育成委員会参加企業による『若手交流会』を開催致しました。今年度は第一回開催が7月、第二回開催が10月、第三回開催が来年1月の計3回の開催予定で決定しております。今回はその第一回目の交流会開催であり総勢15社40名、内若手参加者20名での開催となりました。

第一部ディスカッションでは、昨年同様短時間で緊張をほぐしながらも、各人の考え方が他の方々にも伝わるような環境作りを目的とし、全員を3グループに分け、グループ毎に皆が意見交換しやすく打ち解けやすいテーマを元にディスカッションする形式で行いました。

また、全員に発言の機会を与える為に前回開催時の若手側責任者の方々に各グループでの進行役を務めて頂き、さらに一定時間経過によりグループ内のメンバーもシャッフルする事で、なるべく多くの方々と意見交換が出来るよう配慮を行いました。その甲斐があり第二部懇親会では、若手同士の会話もはずみ初対面とは思えない盛り上がりを見せました。懇親会の最後には第二回、第三回の交流会テーマ、進行方法等を検討していく若手責任者4名(サイバーコム：佐々木様、テクノマインド：阿部様、SRA東北：粕谷様、アートシステム：富田様)の方々も決定しました。

各参加者が今年度残り2回の若手交流会を通し、社内中心メンバーとして互いに切磋琢磨出来る仲間と一人でも二人でも多く出会い懇親を深める事により、今後の各社の有用な情報交換、人的交流、問題解決等に役立て、対会社としてもお互いが良きパートナーと成り得る事を望むと共に、宮城県IT業界全体のさらなる底上げと今以上の宮城県情報サービス産業協会の発展を願ってやみません。

最後に、お忙しい中事前打ち合わせを含め各グループの行役を務めて頂いた4名の若手責任者の方々有難う御座いました。昨年の第一回の開催時とは見違えるような落ち着いた進行だったと思います。そして若手の方々のご参加を了承頂きました人材育成委員の皆様、本当に有難う御座いました。この場をお借り致しまして御礼申し上げます。また、今回ご都合により参加出来なかった企業様も、次回ご参加頂ければ幸いに存じます。

1. 開催概要

- ・ 実施日時：平成20年7月25日(木) 15:30~20:30
第一部：ディスカッション 15:30~18:00
第二部：懇親会 18:10~20:30
- ・ 開催場所：パレス平安
- ・ 開催趣旨：各社若手の交流を通し宮城県IT業界のさらなる活性化を図る
- ・ 参加対象者：人財育成委員会各企業内リーダー及びそれに準ずる方々(各社1~2名)
- ・ 参加人数：40名(参加企業数15社、若手20名)

2. 内容

ディスカッション

進行方法：

- Aグループ、Bグループ、Cグループの3テーブルに分け、各々のテーブルに若手4名、オブザーバー2名ずつの配置とし、各テーブル毎に当該ジャンルに関わる、ディスカッションテーマ一覧表より自由に選択しディスカッションを行う。
- ディスカッション対象のジャンルはフリージャンル→技術継承関連の2ジャンルとする。
(今回はフリーディスカッションを目的とする為、特に報告書は求めない)
- 各テーブル毎に選択するディスカッションテーマはいくつでも構わない。
- 制限時間内のディスカッションの後、テーブル毎に各メンバーを入れ替え、再び同様の方式で行う。
- 前回までの若手側責任者にご参加頂き、アートシステム阿部様は司会進行、T O I N X中里様、サイバーコム柳様、ビッツ半澤様は各テーブルに分散配置しディスカッションがスムーズに行われなかった場合の進行役を務めて頂いた。

1) フリージャンルテーマ (抜粋)

- ・ 仙台駅の待ち合わせにこれを作ろう
- ・ フルキャストスタジマムのこんな使い方
- ・ 牛タンに続く仙台の味について
- ・ 宮城を引っ張っていくスポーツは何か？
- ・ 仙台の電車の本数はどうすれば増加するのか
- ・ プチプチのこんな使い方
- ・ 携帯電話の新しい利用方法

2) 仕事関連テーマ1 (抜粋)

- ・ 仕事と家庭の両立
- ・ 新入社員の教育について
- ・ リーダーの育成について
- ・ MISAに来て得るべき、得て欲しいものは？
- ・ クレーム対応
- ・ 仕事は自分の為？家族の為？
- ・ 景気回復を何故感じられないのか

3) 仕事関連テーマ2 (抜粋)

- ・ 仕事では静かが良い？にぎやかが良い？
- ・ 理想の勤務形態 (時間、服装等)
- ・ 仕事にやる気が出ちゃう瞬間！！
- ・ イケてるサラリーマン像 (ライフスタイル)
- ・ 出張の楽しみ方
- ・ こんな部下が欲しい

3. 平成20年度第一回人財育成委員会若手交流会参加者名簿

参加企業及び参加者一覧 (◎は若手参加者) 15社 40名 (内若手20名)

参加企業様 (順不同)	参加者 (敬称略)	所属等
テクノ・マインド(株)	◎ 川 崎 俊介 ◎ 阿 部 大 ◎ 牧 良美 安住 弘美 佐藤 弘志	システム営業本部 第三システム開発本部係長 第一システム開発本部 総務部マネージャー 常務取締役 (当委員会委員長)
(株)ビッツ	◎ 細川 雅透 ◎ 菅原 加津代 ■半澤 晃大 大森 清視	(前若手責任者) 東北事業所長 (当委員会副委員長)
(株)システムニコル	◎ 工藤 紘明 ◎ 阿部 智仁 田代 紀生	サブリーダー サブリーダー 取締役 (当委員会副委員長)
(株)アート・システム	◎ 富田 良行 ◎ 小山 理生 ■阿部 徳崇 荒井 勝広	リーダー (前若手責任者) マネージャー
(株)SRA東北	◎ 渡部 岳彦 ◎ 粕谷 正司 阿部 嘉男	 システム部長
コンピューターマネージメント(株)	◎齋藤 篤 赤松 康治	仙台営業所 所長
サイバーコム(株)	◎ 佐藤吉正 ◎ 佐々木孝一郎 ■柳 哲士 佐藤 貴宏	リーダー 主任 (前若手責任者) 第1技術部第2技術G課長
(株)システムワン	急遽出張の為2回目より参加 高橋 貴紀	(菅原亮) 専務取締役
(株)ジャパンエンジニアーズ	◎佐々木 嵩樹 鈴木 潤也	
(株)東京システムエージェンシー	◎ 福原 勇樹 古藤野 茂信	開発部マネージャー
東北インフォメーションシステムズ(株)	◎ 塚本絵里子 ■中里 亜矢子 阿部 研一	(前若手責任者) スペシャリストマネージャー
(株)富士通東北システムズ	急遽出張の為2回目より参加 渡部 昭	(田中晃)
(株)サクセス・サポート	◎ 小野 義博 ◎ 舘下 秀一 星 昌浩	取締役統括部長
(有)マインドアクセス	今野 寿道	代表取締役
(株)エスエスイー	◎ 鈴木 徹 島村 新治	青森事務所 サブリーダー 仙台事務所 所長

以上